

▼リクスマア皮下注 [注] <2025.3 販売中止>

【重要度】★ 【一般製剤名】リキシセナチド Lixisenatide 【分類】糖尿病治療薬 [GLP-1 受容体作動薬]

【単位】▼300 μ g/本 [3mL]

【常用量】10 μ g から開始し、1 週間以上投与した後に 15 μ g に増量し、1 週間以上投与した後に 20 μ g に増量 [最大 20 μ g/日]

【用法】1 日 1 回朝食前 1hr 以内に皮下注 [食後投与は不可]

【透析患者への投与方法】慎重投与 (1)

【保存期 CKD 患者への投与方法】Ccr 30mL/min 未満の患者では使用経験がないため慎重投与 (1)

【その他の報告】Ccr 30mL/min 未満の患者の AUC は腎機能正常者の 1.47 倍 (1)

【特徴】GLP-1 受容体作動薬。低血糖への対応と胃腸障害を軽減するため漸増して使用する。

【主な副作用・毒性】低血糖、消化器症状、急性膵炎、アナフィラキシー、イレウス、めまい、注射部位異常、動悸、冷汗、倦怠感など。悪心、嘔吐の副作用はほとんどが 12 週までに認められている。

【F】ヒトでのデータなし (1)

【tmax】1.5hr [sc] (1)

【代謝】蛋白分解酵素により分解される (1)

【排泄】ペプチド、アミノ酸となって腎排泄、代謝される (1)

【CL/F】25~30L/hr (1)

【t1/2】2~3hr (1, Petersen AB, et al: Drugs Today (Bare) 49: 537-53, 2013)

【蛋白結合率】55±2% (1)

【Vd】96L/man [sc] (1)

【MW】4858.49

【透析性】資料なし (1)

【OW 係数】

【備考】デバイスはランタス注ソロスターと同じタイプ。空打ちは毎回必要 [空打ち用の目盛りあり、1 回 2 μ g]。導入期は 1 本で 18 日分、維持期は 1 本で 13 日分の計算。開封後の使用期限は 30 日。

【更新日】20240828

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。